



月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

NETWORK

にしかわ

2023

令和5年

7月号

No.808

まちづくりテーマ・合言葉

キラリ☆月山

健康 元気にしかわ!

3つの町民運動

①みんなが主役運動②まち自慢運動③現役延長運動

- 主な内容 -

P2 | サテライトスクール開催!

P6 | 知事と若者の地域創生ミーティング in 西川町

P12 | 関係人口拡大へ! 西川の魅力発信

雪と、緑と、太陽と。西川の大自然を満喫♪ サテライトスクール開催！ 76名 × 6日間



▲本道寺口之宮湯殿山神社にて、出羽三山参りの歴史を学びました。



▲長沼でのカヌー体験。講師の指導のもとカヌーを楽しみました。



▲大井沢伝承館で伝統工芸体験。



▲あいべから神奈川県和学校とつないでオンライン授業を受ける子どもたち。



▲初夏の月山登山で楽しく雪体験。



▲かわどい亭では地域に根差した食文化体験。西川のふるさとの味を堪能していただきました。

「サテライトスクール」とは、ICT教育(※1)を活用することで、リモート授業の実現の先にある学ぶ場所・暮らす場所を広げる取り組みです。GIGAスクール構想(※2)の取り組みの深化の先に見出した都市と地方の新たな学びの形となります。地方に親子で滞在しながら、普段の授業はオンラインで継続。地域ならではの特別授業で、そこでしか触れられない体験を地域の方々から学びます。空いた時間を活用し、親子と一緒に、地域の方々、学校、自然や文化と交わることを通して、「第二の故郷」と言われる絆を構築し、ミライの関係人口を創出。都会の家族と地方の方々、それぞれが地域の価値を再認識し、互いに世界を広げていきます。

町と一般社団法人「ミライの学校」(徳島県美波町、代表理事：高畑拓弥)は、サテライトスクールの実施をはじめとする教育分野での連携を行うため、4月に連携協定を締結しました。今回は、英語とICT教育に力を入れているLCA国際小学校(山口紀生学園長)の児童と保護者、ミライの学校スタッフ合わせて76名が来町し、さまざまな体験活動や町民との交流を行いました。その様子をご紹介します。

(※1) ICT教育：パソコンやタブレットなどのデジタル機器の導入、インターネットを介した学習支援ツールの活用などを行う教育の総称。
(※2) GIGAスクール構想：児童生徒1人につきパソコンやタブレットなどの情報端末を1台配備し、ICT(情報通信技術)を取り入れた新たな教育を実現する構想。



▲▶放課後子ども教室「ジョー先生のちょこっとEnglish」で西川小児童と交流。西川小児童がお店屋さんを開き、英語でおもてなし。たくさんのグッズも準備して、大盛況でした。





菅野大志の

「いどばた会議」vol.13

まちづくりに関する活動や近況などを西川町長・菅野大志が綴ります。

1. これが、西川の本気!そこチカラだ!

(1) 温泉ガストロノミー in 西川 (月山朝日観光協会、ありがとう!)

ガストロノミーは、景色を眺めながら地元食材を食べ歩きする全国で流行している旅行です。特筆すべきは、町民のボランティアが綱取区・沼山区・入間区やドリームクラブさん、かわどい亭を中心に約140人! ありがとうございます!

Q: なぜ、国の長期補助事業として、これを年2回×5年で10回も開催するのか!

A: ①観光客から西川ファンをつくりたい!

ファンづくりには人と話す機会が必須です。通常の日帰り観光では話す機会は少ないでしょう。西川自慢の「人」「おもてなし」を感じる西川らしい観光商品です。

②5年開催は、観光客から「西川ファン」をつくり、町内企業の参加が狙い!

10回開催することで参加者にとっての恒例行事となることを狙っています。町内事業者には、これを利用する、あるいは関わって、町や観光協会から協働(業務委託)できるのか検討いただきたいです。1円でも多く、町内事業者に経済効果をもたらしたい!

③無理なく継続できる事業だからです!

提供した食材は、私たちが普段食べているものです。参加者はそれを喜んでくれます。県外の方からすれば、普段の景色、食べ物が非日常で西川ファン獲得にむけて自然体で継続できる事業です。

■次回は秋に開催予定です。ともに「西川の本気」をお見せしましょう!

(2) 25家族が神奈川から西川に!家族まるごと留学!(ミライの学校)

6月上旬、町は「ミライの学校」との連携協定に基づきサテライトスクールを開催。町職員の佐藤和則主幹を中心に職員が熱いおもてなし!かわどい亭が約70名のご家族でいっぱいになり、活気ある川土居小を思い出しおもわず落涙…。参加者から多額のふるさと納税をいただいたほか、月山リフトの架替時期で例年宿泊が落ち込む時期に開催できたのは、対話会で得た地域課題のおかげです。

2. みんなの力で、ケーシーフレーム・海味に買い手がつかしました!

数年前より休眠状態となっていたケーシーフレームは、破産申請しないまま、建屋が老朽化。景観維持や地域の安全確保からも破産申請に動いてもらいたい事案でした。

今回、町民、町議、職員が本気となり、めでたく買い手がつかしました! ありがとう!

①2022年12月議会 菅野町議よりケーシーフレームの廃墟について質問いただき、早急に解決しなくてはと認識。議会終業後、埼玉の



今月の大ニュース!

『Uターン対策・教育ローンの500万円免除が 全国初として各地で報道!』

ご登録をお願いします!



▲町公式LINE



▲オープンチャット

担当弁護士に(約束通り)破産申請を進めるよう熱く依頼し、春までの破産申請を約束

②2023年4月 水沢・海味の物件競売の実施

③2023年5月 有志団体・「西川きれいにし隊(山下義一隊長)」と菅野議長、町職員とともに同社・海味敷地を「買い手がついてほしい!」との一心で清掃!

④2023年6月 海味敷地の一部が、不動産会社に落札され、活用へ! また、自動車関連会社も購入に手を挙げています。

かせぐ課準備室の設置へ。議会指摘を呑み、室長は民間から採用へ!

7月3日、町議会菅野議長から「かせぐ課設置について、職員を侮辱する発言があった」と謝罪があり、「かせぐ課」の設置を進めることになりました。佐藤光康議員から「職員の兼務は不安だ。町民からも言われている」という言葉を信じて職員を募集します。

デジタル住民票を発行し、これを歳入に計上することや、「かせぐ課」の設置など、全国初の取り組みを行っていることとさまざまな歳入が入ってきます。

私は、かせぐ課で稼いだ歳入は、これまで西川の景観・森・文化を守ってきた先人に感謝の意を示し、高齢者支援対策(基金設置)に充てます。

4. 西川町のテレビ番組と7月のイベント

●7/22(土) は環境を考える日となるはずです!

13:00 ~脱炭素・環境問題の対話会を「あいべ」で開催!(参加自由)

14:30 ~西川町・株式会社モンベル包括連携協定締結式を開催!(参加自由)

15:00 ~環境シンポジウム モンベル会長、前環境事務次官と話し合います(参加自由)

17:00 ~山形 月山 SEA TO SUMMIT 2023 参加者・町民ごちゃまぜの前夜祭をあいべ駐車場・大ホールで開催!(出店は13時頃から順次開店予定・参加自由)

●7/23(日) 山形 月山 SEA TO SUMMIT 2023 (町とモンベル社) 開催

全国から約200名が参加し、月山湖でカヌー、姥沢までの自転車、月山山頂までの登山でゴールを目指す変人が集います! 私も山竹商店後藤さんとのペアで参加します。

●8/13(日) 22:30-BS テレ東 BS 7ch 「まちカケル」

温泉ガストロノミー in 西川が紹介され、中村雅俊さんも「おもてなしがすごい」とびっくり!

●9/18(月) 22:30-BS 朝日 BS 5ch 「サウナを愛でたい」

ヒヤダインさんが水沢温泉館のサウナにお越しになり入っていただきました。

リニューアルオープンから2ヶ月で県内サウナ・トップ10(「サウナイキタイ」より)に入り、若い方々が遠くからお越しいただき売上は好調!

●対話会はたくさん開催しますので、1ミリでも関心があれば参加をお願いします!



「西川の本気、お見せします！」 初開催! ONSEN・ガストロノミーウォーキングin西川町 ～月山初夏の彩りと清流をめぐる～

6月17日、「ONSEN ガストロノミー in 西川町～月山初夏の彩りと清流をめぐる～」が開催されました。ONSEN (温泉) ガストロノミーとは、その土地ならではの「食」「自然」「文化・歴史」を楽しむイベントで、全国各地で実施されています。

今回のイベントには約200人が参加。スタート時間をずらし、7つのグループが沼山地区の長沼からスタート。沼山小学校跡地、沼山取水場、網取公民館、入間地区の日影橋のチェックポイントで休憩しながら、ゴールの道の駅にしかわを目指しました。参加者は約8kmのコースのなかで、月山と町内を一望できる高台で景色を楽しんだり、寒河江川の清流の音に涼んだりしながら、西川の初夏を満喫していました。また、約140人の町民ボランティアの方が参加者をおもてなしし、それぞれのチェックポイントで沼山の山菜を使用した山菜汁やワラビの1本漬け、網取地区オリジナル料理である網取揚げなどを振る舞い、西川の食を堪能していただきました。特に入間地区の日影橋の上で食べていただいたイワナの塩焼きはお客様から好評でした。

次回は秋に開催予定です。紅葉の景色を楽しみながら、また違った西川町の魅力再発見、魅力発信のため、ぜひご参加ください。今後5年間、年2回開催を予定しております。



ONSEN・
ガストロノミー
ウォーキング
in西川町



当日の朝早く、かわどい亭の皆さんが味噌おにぎり作りにいそいそしていました。味噌はゆずりはの会の「月山ちよい辛麹(甘口)」を使用。手際よく愛情込めて握られた250個のおにぎりは、4つ目のチェックポイントの日影橋で提供されました。日影橋に到着した参加者は清流寒河江川を眺めながら、イワナの塩焼きとともに味噌おにぎりを頬張っていました。

愛情たっぷり味噌おにぎり

知事と若者の地域創生ミーティング in 西川町



【参加者のみなさん】

上段左から 西澤義和村山総合支庁長、佐藤雪恵さん、郷野富之さん、伊藤朔人さん、鎌水功泰西村山地域振興局長
下段左から 荒木瑛奈さん、阿部さくらさん、吉村美栄子県知事、菅野大志町長、渋谷和美さん、荒木優子さん

6月13日、吉村美栄子山形県知事が西川町を訪れ、「知事と若者の地域創生ミーティングin西川町」が道の駅にしかわ「憩いステーション」で開催されました。本ミーティングは、知事が県内の市町村に赴き、地域の若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題について若者と車座になって対話を行い、明日の地域創生を考えることを目的に実施されています。

当日は、10代から30代の町内在住の8名の方が参加。それぞれの仕事や地域で行なっている活動などの視点から、町がこうなればよいと思うことやその実現に向けて取り組んでいることなどを知事と話し合いました。

参加者の皆さんは「地方と地方を結ぶ交通整備。交通アクセスを良くしていただければ観光客をもっと呼びやすくなる」「田畑の景色をそのまま残したいという思いから、耕作放棄地を増やさないように活動している有志団体に参加している。町民の方が素晴らしい活動をしているので若者にも知ってもらい、続けてもらいたい」「四季折々の自然体験ができる子育て環境の良さを町外の人にも知ってもらい、移住につながるしてほしい」「力アールを通じて、活気あふれる



町づくりをしていきたい」など、地域の未来について語り合いました。

ミーティングの最後、吉村知事は「未来に対して前向きな意見がたくさんでて嬉しい。西川町の良さを開拓し、未来にむかって広げてほしい。若い人の力が大事。人口減少の時代だからこそ、1人1人が2人分の力を発揮できるような知恵と工夫を引っ張り出して、発展してほしい」と呼びかけました。



知事のほのぼの訪問

地域創生ミーティングに先立ち、「知事のほのぼの訪問」が行われ、吉村知事は「月山ゆずりはの会」のメンバー7名と懇談しました。

「月山ゆずりはの会」は、一味唐辛子「月山なんば」などの製品を作っている町民有志団体です。

知事はメンバーから活動内容の説明を受けた後、瓶詰め作業の様子を見学。また、実際に試食をしながら交流を深めました。

稼ぐ・稼ぎ続けるまちづくりを加速します！

令和5年度5月・6月補正予算の概要

令 和5年度一般会計補正予算（5月・6月補正）が議会で承認されました。「稼ぐ・稼ぎ続けるまちづくり」にかかる事業を加速するとともに、関係人口の創出・拡大といった「人の流れをつくる」事業のほか、歳入では自治体初デジタル住民票 NFT 販売収益の契約に基づく分配金や、西川町総合開発（株）の配当金も盛り込んでいます。

5月補正 1億2712万円 当初予算と合わせた予算規模 71億4827万円
6月補正 3億6314万円 70億円を超える予算規模は町政史上初！！

1、稼ぐ・稼ぎ続けるまちづくりを加速します

○月山和牛購入助成 1,100万円



通年で月山和牛料理を提供する飲食業者に対し、月山和牛の購入費用の助成を行います。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

商工観光課

○企業支援事業 1,350万円

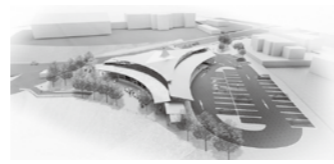


町内で起業する事業者に対し、最大150万円を補助します。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

商工観光課

○産業複合施設整備事業 2億1,189万円



これまでのワークショップでのニーズを反映し、整備内容を拡充します。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

商工観光課

★(歳入) デジタル住民票 NFT 販売収益分配金 60万円



日本で初めて自治体がデジタル住民票販売金のうち60%が町の収入になります。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

商工観光課

★(歳入) 西川町総合開発(株)からの株の配当金 652万円



会社設立以来、はじめて配当が行われました。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

企画財政課

NFTの収入。
自治体初の
取り組み。
すごいね!!



2、町への「ひとの流れ」をつくります

○外部人材との連携 6,265万円



地域おこし協力隊12名分(合計20名)を増員し、町の課題解決や地域資源を活用した活動を行うとともに、町への定住を図ります。

また、昨年度「じよせつ旅」で好評であった地域おこし協力隊インターン生延べ634人分(合計延べ884人)を追加し、町民のお困りごとの手伝いを行うほか、町民と交流し、関係人口を拡大します。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

3、学校教育をさらに充実します

○外国語指導助手派遣 330万円



8月から新たな外国語指導助手を招聘し、保小中での外国語指導はもちろんのこと、学校以外での交流事業も行います。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

学校教育課

○みどり豊かな森林環境づくり推進事業 510万円



小中学校での木育教室や木工教室などを通じ、環境問題や森林資源の大切さを学ぶ機会を創出することで、脱炭素社会の実現のため森林管理の重要性を周知します。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

みどり共創課

4、安心安全な生活を支えます

○健康寿命延伸事業 6,010万円

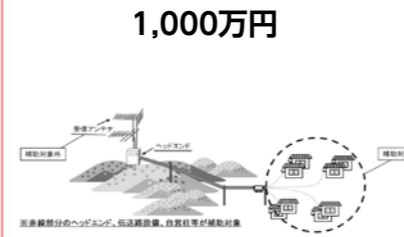


マイナンバーカードを活用し、タブレットに搭載したAIチャットポットとかわしながら、理想的な運動習慣を身につけることにより介護予防を図ります。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

つなぐ課

○共聴施設ネットワーク強化支援事業 1,000万円



テレビ共聴組合が所有する伝送路を、同軸ケーブルから耐災害性の光ケーブルに更新するための経費に対する支援を行います。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

企画財政課

○新型コロナウイルスワクチン接種事業 1,225万円



5歳以上の町民を対象に秋から接種を開始します。

ニーズベース	課題解決	経済循環	関係人口	持続可能	財源確保
○	○	○	○	○	○

健康福祉課

まちづくりNews

企業版ふるさと納税の寄附事業者に感謝状贈呈

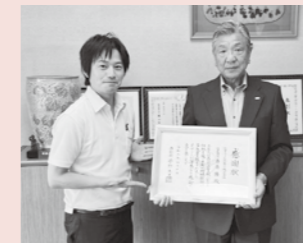
(株)山形環境エンジニアリング様



（株）山形環境エンジニアリング（本社・寒河江市、遠藤正幸代表取締役）から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただき、菅野町長から代表取締役・遠藤正幸様に感謝状が贈呈されました。

▼寄附活用事業…タブレット端末配布事業

富士フィルムB-1山形(株)様



富士フィルムB-1山形（本社・山形市、斎藤隆代表取締役）から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただき、菅野町長から代表取締役・斎藤隆様に感謝状が贈呈されました。

▼寄附活用事業…DX推進事業

(株)ハイテックシステム様



（株）ハイテックシステム（本社・山形市、土屋浩代表取締役）から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただき、菅野町長から代表取締役・土屋浩様に感謝状が贈呈されました。

▼寄附活用事業…AIを活用した周遊型観光、謎解きゲームを通じた地域活性化プロジェクト

相互の発展と新たな社会価値の共創へ 北海道東川町と協定締結

6月27日、北海道東川町（町長・菊地伸）とオフィシャルパートナー制度に基づく協定を締結しました。オフィシャルパートナー制度は東川町独自の制度であり、地域から、日本、地球規模の未来を育む社会価値の共創を目指すための取り組みです。

今後は、両町の特性を活かした連携による取り組みを推進し、相互が発展することにより、広く社会の活性化を図っていく予定です。



▲菊地町長と菅野町長

国際ソロプチミスト寒河江様より 寄附金をいただきました！

国際ソロプチミスト寒河江（会長・高田テル子）認証30周年を記念してご寄附をいただき、西川小学校と西川中学校にそれぞれ1台、デジタルサイネージ（電子掲示板）を購入しました。

玄関に設置し、会議や活動、動画での子どもたちの様子などをお知らせでき、学校に来たみなさんを出迎えています。小学校・中学校の情報発信に役立たせていただきます。



▲高田テル子会長より手渡されました

町民との協働が町の興亡を握る！ 町民と職員の協働のための対話会

町民の皆さんの協力が欠かせない、全国的にも先駆けた町の今年度の施策を理解していただき、そして町民自身が多様なことで協力できるかを考えることを目的に、町民と職員の協働のための対話会を6月26日に開催しました。

地方の先行事例・失敗事例を数多く知り、地方自治体の副町長も経験している町政策アドバイザーの吉弘拓生氏（内閣官房・地域活性化伝道師）を迎え、次の3つの施策について町の担当職員が説明、吉弘氏より評価をしていただいたあと、91名の参加者が各施策分野にわかれ、グループトークを行いました。



▲グループトークの様子

施策	グループトークで出された意見
共助のマイカー乗合サービス	<ul style="list-style-type: none"> 子どもも使える 稲沢（吉川）地区で実証実験を行う 町内の観光地を巡ることができる
西川弁の人口知能を活用した健康寿命増進事業	<ul style="list-style-type: none"> 楽しくできる運動、運動することでポイントが付与される しゃべりかたによって、その日の健康状態が把握できる
観光した後も西川町とつながる事業	<ul style="list-style-type: none"> 関係人口（西川ファンクラブ）とのつながりには、情報発信をこまめに行うことが大事である 観光イベントは町民がすっだいいこと、当たり前に行っていることが、外部の人から見ればとっても魅力的である。

教育の一層の充実に向け、新たな視点を これからの教育を考える町民対話会

7月5日に、これからの教育を考える町民対話会を開催しました。

参加した皆さんからは、「デジタル教育の具体的な取り組みを聞きたい」「同じ集団で中学校まで過すので、他校や外部との交流が必要」「地域の伝統文化を子ども達と一緒に継承したい」などの意見をいただきました。いただいた意見を反映させ「第2次西川町教育振興基本計画」を今年度1年かけて策定していきます。

【お問い合わせ】
学校教育課 ☎0237742114
生涯学習課 ☎0237743131



▲対話会の様子

起業チャレンジを全力で応援！ オンライン起業セミナーを初開催

町は、町内で新たに起業する方や、新たな分野に事業を拡大する方を対象に、そのスタートアップを円滑に進められるよう支援制度を設けています。

6月20日、これから起業にチャレンジを予定している8名の方が参加し、町では初めてとなるオンライン起業セミナーが開催されました。

町の起業支援制度の説明を行った後、三嶋義明氏（株）NORI CORPORATION…

CEO）を講師に「微差が大差を生む会社のお金講座」と題し、これから経営していくなかで特に注意すべき財務管理を中心にお話しをいただきました。町では今後もうこうした機会を設けながら、起業に向けて必要な情報提供等を行っていきます。

【お問い合わせ】
商工観光課 ☎0237740566

山形信用金庫のお客様感謝祭で西川をPR！

町と連携協定を締結している山形信用金庫でお客様感謝祭が6月15日に行われ、「にしかわまちブース」を出店しました。

当日は、「西川町総合開発（株）」「トラヤワイナリー」「サニーボックスパーガー（地域おこし協力隊員の青木聖美さん）」が出店し、西川の「おいしいもの」を届けました。また、ゆるキャラ「ガッさん」も登場し、会場を盛り上げました。

来場されたお客様は、朝採りの月山筍やさくらんぼ、質の高いワインやこだわりの美味しいハンバーガーを堪能し、笑顔があふれていました。



旬の西川をお届け！『いいね！山形！がっさん市』

6月25日に東京都三軒茶屋ふれあい広場で『いいね！山形！がっさん市』が開催されました。このイベントは、三軒茶屋でお店を展開する「和音人 月山」の齋藤太一さん（大井沢出身）の繋がりから、大井沢地区が三軒茶屋へ旬の西川を届けるべく開催していたイベントです。4回目の今回は、大井沢地区だけでなく実行委員を組織し、町と月山朝日観光協会、西川町総合開発（株）が一丸となって取り組みました。

来場されたお客様は、月山地ビールやトラヤワイン、旬の月山筍焼きや採れたてのさくらんぼを味わっていました。また、月山めうや菊磨呂こけしの工芸品ワークショップの開催やキッズダンスチームのスマイリークラブによるダンスステージも行われ、会場を盛り上げました。

当日の三軒茶屋には、8,000人を超える方が訪れており、がっさん市も大変にぎわいました。地域おこし協力隊インターン生だった方々も大勢駆けつけていただき、新しい交流もたくさん生まれ、素敵な1日となりました。



月山山麓からの… 一山形県西川町の工芸6人展一 in名古屋



名古屋名鉄百貨店本館の美術サロンで『月山山麓からの… 一山形県西川町の工芸6人展一』が5月31日〜6月6日に開催されました。志津地区と大井沢地区で活動している工芸家6人の作品を展示し、販売も行われました。

この6人展は、陶芸家の土田健さんが同百貨店で個展を開いていたのが縁で開催につながりました。それぞれ個々に活動していた6人が一同に会しての展示会は初の挑戦となります。

参加した上野明さんからは、「初の6人展を開催し、遠く離れた地でも月山の知名度が高かったことに驚きました。美術サロンということもあり、たくさんの方というよりは、個々の方に丁寧に西川町をPRできたと思います。今後は、6人展に限らず、西川町で工芸を生業としていらっしゃる方々の作品を町民の方や隣県の方に知っていただく機会を作っていきたくです。今回の機会をステップに、新たな展開を広げていきたいと思っております」と感想をいただきました。



西川の味を名古屋で

名古屋名鉄百貨店では、同時期に『第50回山形県の観光と物産展』が開催され、西川町では玉谷製麺所が出店されました。

玉谷製麺所の玉谷貴子さんは、「今回の物産展への参画は、玉谷製麺所として4年ぶりとなります。「待っていたわ」「月山は美味しいものと素敵な文化もあって素晴らしいね」など、たくさんの嬉しい言葉を賜りました。これからも、月山麺で月山、西川町の地域の魅力を伝え、関係人口増加の一助となれるよう真摯に頑張りをしていこうと感じました」と話されました。



100歳のお誕生日、おめでとうございます！



この度、本町でめでたくお二人の方が100歳のお誕生日を迎えられ、菅野町長よりお祝いの賀詞が手渡されました。

志田 さく子さん (大正12年4月8日生)

志田さく子さんは大井沢で生まれ育ち、ご結婚後も大井沢で農業などに勤しみながら4人のお子さんを育て上げました。

ご家族によると、さく子さんは「100歳まで生きる！」と話されていたとのこと。見事、有言実行されたさく子さんのますますのご健康とご長寿をお祈りいたします。おめでとうございます。



伊藤 しげさん (大正12年5月30日生)

伊藤しげさんは吉川で生まれ、6人兄弟の末っ子として育ちました。

贈呈式の前日は緊張して眠れなかったようですが、記念撮影では優しい笑顔を見せてくれたしげさん。今後ますますのご健康とご長寿をお祈りいたします。おめでとうございます。



~おめでとうございます~ Congratulations!

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。

- 令和5年度 山形県中学校総合体育大会兼 西村山中学校総合体育大会力一競技**
- 【男子K-1】 第1位 佐藤 新 (3年) 第2位 和佳 (3年) 第3位 琳子 (3年)
 - 【女子K-1】 第1位 佐藤 新 (3年) 第2位 和佳 (3年) 第3位 琳子 (3年)
 - 【男子K-2】 第1位 奥山巨紀人 (3年) 第2位 琳子 (3年) 第3位 佐藤 新
 - 【女子K-2】 第1位 和佳 (3年) 第2位 琳子 (3年) 第3位 奥山巨紀人 (3年)
 - 【男子K-4】 第1位 菅野 崇太 (3年) 第2位 高橋 若菜 (2年) 第3位 太田里桜奈 (3年) 第4位 佐藤 和佳
 - 【女子K-4】 第1位 太田里桜奈 (3年) 第2位 佐藤 和佳 第3位 琳子 高橋 美礼 (1年)

- 令和5年度 西村山中学校総合体育大会**
- ハレーボール 【男子】第2位 【女子】第2位
 - 剣道 団体【女子】第2位 団体【男子】第3位
 - 卓球 団体【男子】第3位
 - 水泳【女子100m背泳ぎ】第2位 荒木柚優愛 (2年)
- ※ハレーボール男子と水泳、剣道女子個人・大場音羽 (ベスト8により) は県大会出場となります。

西川中が練習の成果を各種目で発揮！

西村山地域の7つの中学校が競い合う「令和5年度西村山中学校総合体育大会」の球技、剣道、水泳が6月17日、18日に、カヌー競技が24日、25日に各会場で開催され、西川中学校の生徒たちがすばらしい活躍を見せました。各大会の入賞者をご紹介します。 ※敬称略

伊藤貢先生の 元気アップ！ 運動教室 PART301



今月のテーマ：

「繰り返し行うこと」は大切！

椅子に座ってストレッチング！
お尻の筋肉の伸びを感じましょう！(30秒キープ)

①椅子に座って、
片方の脚を膝に乗せる



●乗せた脚のスネは
できるだけ、床と平行
にする
●膝を押さえてサポ
ートする

②背筋を伸ばしたま
ま、体を前に倒す



●乗せている脚のお
尻周りの伸びを意識
しましょう！

※体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
※可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください。
※力まずに呼吸をゆっくり繰り返す。

運動(トレーニング)は、定期的に一定の期間、繰り返し行うことが大切です。健康増進としての「体づくり」も競技力向上としての「体づくり」もどちらも同じで、「動き」を鍛えたり、テクニックを向上させたりする際に重要なポイントになります。

西川町では、毎週水曜日の14時から、西川町民体育館で「楽運動教室(奇数週)」「ゆる楽運動教室(偶数週)」を定期的に開催しています。体づくりの基礎となるトレーニングは、毎回「繰り返し」行っています。運動に取り組むのきっかけや定期的に運動に取り組む機会として、運動教室をご活用ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

参考・引用資料

- 健康運動指導士養成講習会テキスト(上)平成21年3月27日第3版第1刷 第6章 健康づくり運動の理論 1.トレーニング概論 独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進プログラムリーダー 田畑 泉 発行者 財団法人健康・体力づくり事業財団
- 運動プログラム作成のための原理原則・安全で効果的な運動を行うために厚生労働省生活習慣病予防のための健康情報サイト・eヘルスネット (<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/exercise/s-04-001.html>)

西川町保健センター

まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです



熱中症を予防しましょう！

「熱中症」は、高音多湿なところに長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温を調整する働きがうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態です。屋外だけでなく室内でも発症します。熱中症について正しい知識を身につけ、予防しましょう！

暑さを避ける

- ・扇風機やエアコンで温度をこまめに調節
- ・遮光カーテン・すだれ・打ち水を利用
- ・外出時には日傘や帽子を着用
- ・天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩
- ・吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服の着用
- ・保冷剤、水、冷たいタオルなどでからだを冷やす



注意

暑さの感じ方は、人によって異なり、その日の体調や暑さに対する慣れが影響します。暑さを感じなくても室内温度を測定し、扇風機やエアコンで温度調節を心がけましょう。

暑さや水分不足に対する感覚や調整機能が低下している高齢者や、体温調整能力が未熟な子どもは特に注意が必要です。

こまめに水分補給

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくてもこまめに水分・塩分などを補給



保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子 ●緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子



6月9日
「待っていました! プール開き」
元気に楽しくプール活動ができるように、ご祈禱しました。開放的で楽しいプール活動のスタートです。水遊びを楽しむ中で、顔を水につけることができたり、潜ることができたり、泳ぐことができたりと、できたことが自信につながり、大きく成長するのこの時期。夏の保育園には、子どもたちの笑い声が響き渡ります。

保育園コーナー



7月8日
「夏まつり」
にしかわ保育園夏まつりが開催されました。残念ながら雨のため保育園内での開催となりましたが、お家の人と笑顔いっぱい楽しみました。
保護者会役員の方には、出店(くじ引き、駄菓子、かき氷)のお手伝いをしていただき、たくさん盛り上げてもらいました。本当にありがとうございました。

「夏まつり」



つくるべえの日
つくるべえの日では、ハーバリウム作りをしました。涼しげな可愛い作品ができました。



ぽっかぽかコーナー

プール遊びが始まったよ
6月14日、プール開きを行いました。暑い夏、ぽっかぽかのプールに遊びにきてね!



初めての移住生活と西川町での挑戦 三戸 梨歩

西川町の皆さま、こんにちは!
今年の4月より地域おこし協力隊になりました、三戸梨歩と申します! 23年暮らした札幌を離れ、西川ライフにもようやく慣れてきました。好物のお蕎麦がいつでもどこでも食べられる上、大好きな自然に囲まれて、毎日が充実しております。
さて、まもなく移住生活が3ヶ月目に突入しますが、すでにこの短期間で多くのことを体験させていただきました。空き家改修、国道沿いの花植え活動、地域交流道の駅春まつり出店、ONSENガストロノミーボランティア…。この町は常に動いていてついて行くのが精一杯です! しかし、そんなスピード感や町民の皆さまの町への熱意に惹かれてこの町にきたので、挑戦させてもらえるこの環境がとても幸せです。
今後は食と植物を通した場づくりで町内外の交流の促進と関係人口創出に尽力していきます。まだまだ青く未熟者ですが、皆さまに恩返しができるよう精進していきますので、どうぞよろしくお願いたします!



▲花屋を開き、地域の方と交流



▲道の駅春まつりでにんじんジュースを販売

図書館さ、いぐべ〜。

お問い合わせ
西川小学校図書館 ☎85-0077

三山電車保存会 応援展示中!

昭和49年に廃止された三山電車の旧山形交通モハ103形の修復プロジェクトが進行中です。図書館では、三山電車保存会応援展示を開催中です。間沢区よりお借りしたカンテラ、タブレットなどと一緒に図書館の三山電車に関する本を展示しています。一部貸出しできない本もありますが、館内で閲覧できますのでぜひご来館ください。



7月のおはなし会

日時: 7月15日(土) 10時30分から

- えほん …… 「オレ、おおきくなるのいや」 「やねうらべやのおぼけ」
- パネルシアター …… 「すてきなぼうし屋さん」 など
- こうさく …… ころころガッさん

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

爽やかな汗を流して深まる地域の絆 第52回西川町壮年親善ソフトボール大会

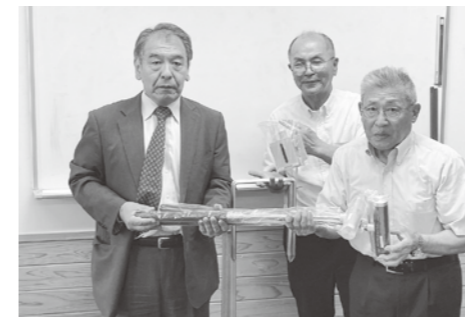
5月21日、第52回西川町壮年親善ソフトボール大会が町民グラウンドで行われました。
本大会は、コロナ禍や雨天中止で4年ぶりの開催となりましたが、町内各地区から7チームが出場。参加者は、はつらつとしたプレーで熱戦を繰り広げました。



▲優勝した睦合アベンジャーズの皆さん

ゲートボールの普及と世代間交流を！ 県ゲートボール協会が用具寄贈

5月18日、県ゲートボール協会が、西川小学校の児童にゲートボール用具一式を寄贈しました。これは、町ゲートボール協会（会長 渋谷雄三郎さん）が、ゲートボールを若い世代に普及させることを目的に働きかけ実現したものです。
今後は、小学校グラウンド内にゲートボールコートを設置し、町ゲートボール協会や小学校、生涯学習課が連携し、子どもたちがゲートボールに触れる機会を設けていく予定です。



▲寄贈の様子

ソフト剣で真剣勝負！ スポーツチャンバラ体験教室

6月11日、西川小学校体育館でスポーツチャンバラ体験教室が開かれ、園児や小学生20人が参加しました。
参加者は柔らかいエアソフト剣で基本の打ち方を練習した後、軽量の防具を頭にかぶり、頭につけた紙風船を割り合う試合を行いました。紙風船目がけ、思いきり剣を振り下ろし、白熱した試合が繰り広げられました。



▲狙いを定めて剣をふる子どもたち

町内施設に七夕の笹竹を贈呈 月山ふるさと大使・本坊元児さん

月山ふるさと大使の本坊元児さんが7月4日・5日に町内の施設を周り、綱取地区の竹林で間伐した笹竹を七夕飾り用に贈りました。
笹竹を贈ったのは、ケアハイツ西川・とこしえ西川・にしかわ保育園・西川小学校・放課後子ども教室・交流センターあいべ・水沢温泉館・西川町役場の8施設。保育園では七夕飾りを一緒に飾り付けるなど、園児たちと交流しました。



▲飾り終わって本坊さんと記念撮影

ふるさと自然を守るために 西川小学校「緑の少年団」結団式

6月5日、西川町緑の少年団の結団式が西川小学校で行われました。
緑の少年団は森林での学習や体験などを通じて、心豊かな子どもたちを育成することを目的に、町民の皆さんからいただいた緑の募金などを活用して活動しています。
式では前田教育長が「自然と親しむことは町が目指す脱炭素社会の実現にもつながるので、充実した活動にしてください」と話し、児童代表の佐藤樹さん（6年）に団旗を手渡しました。その後、全校児童で誓いの言葉を宣言し、今年度の緑の少年団活動をスタートさせました。



▲団旗を受け取る佐藤樹さん

カヌーを学び、自然の魅力に触れる 西川町少年少女カヌー教室

カヌーを通して自然の魅力と豊かさを知り、地区や学年を超えた仲間づくりを行うことを目的に行われる西川町少年少女カヌー教室の第1回教室が長沼で開催されました。
当日は、西川小学校の1年生から6年生までの30名が参加。町カヌー協会のメンバーから、カヌーの漕ぎ方や乗り方などを教わり、それぞれカヌーに乗艇し、力強く漕ぎ出していました。長沼には、カヌーを楽しむ子どもたちのぎやかな声が響きました。



▲カヌーを楽しむ子どもたち

青空のもと、優勝目指してプレー 町長杯町民野球大会

6月25日、町長杯町民野球大会が町民グラウンドで開催されました。
今大会は4チームが出場し、各チームが白熱したプレーを展開。優勝目指し、白球をおいかけました。



▲優勝した海味チームの皆さん

バナナのようなフルーティーな香りと、苦味の少ない柔らかな味わいが特徴です。

月山ビール 夏季限定醸造 ヴァイツェン

2023.07.23 RELEASE!!

西川町総合開発(株)

広告を募集します!

町広報誌「NETWORK にしかわ」に広告を掲載していただける事業者を募集します。多数のご応募をお待ちしています。

詳しくは右記二次元コードよりホームページをご覧ください。



【お問い合わせ】

つなぐ課

☎ 0237-74-2112

✉ tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp

皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。つなぐ課町民つなぐ係

☎ 0237-74-2112

✉ tsunagu@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

きれいな川をいつまでも・・・

西川小6年生がサクラマス（ヤマメ）の稚魚を放流



6月15日に、西川小学校の6年生23人がサクラマス（ヤマメ）の稚魚約5000匹を小学校裏の寒河江川に放流しました。

この放流は、寒河江川の水質調査を行うとともに、河川環境保全に関心を持ってもらおうと最上川第二漁協の皆さんの協力のもと行われています。

子どもたちは、サクラマスが戻ってこられるきれいな川を守っていくという思いを強くしました。さらにより多くの魚が帰ってくることを強く願いながら、泳ぎ出す稚魚を見送りました。

今月の表紙

6月17日にONSENガストロノミーが開催され、県内外からの参加者約200人がそれぞれのペースで歩きながら西川町を巡り、食や自然を楽しみました。最後は水沢温泉館で歩いた体を癒やしました。
(7ページに関連記事)



編集雑記

七夕用の笹竹を本坊さんにいただき、役場入口に飾っています。七夕は過ぎましたが、短冊を準備していますので、願いごとを書きに来てください。
早いもので、1年の半分が過ぎました。暑い日も続いていますので、水分補給をこまめに行い、熱中症にお気をつけください。
(伊藤)

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<http://www.town.nishikawa.yamagata.jp/>をご覧ください。



7/1	現在の人口と世帯数	人口	男 2,281人	女 2,429人	計 4,710人	世帯数 1,808	()は前月比
			(-1)	(-10)	(-11)	(-1)	